

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の防災訓練では参加できる職員が限られており、年に1回も参加できない場合もある。また、昼夜を問わずの避難訓練をした経験がなく、夜間を想定しての訓練が必要であると思われる。	できる限り多くの職員が防災訓練に参加できる機会を作る。夜間やいろいろな場面を想定した避難訓練を行う。	年に2回(4月、10月)の義務訓練の他に4回(2月、6月、8月、12月)自主的に事業所のみで避難訓練を行う。夜間や他の場面を想定した訓練を考える。	12ヶ月
2	21	入居者様同士が関わる中、それぞれの認知症状によって、不穏になったり、混乱することがある。	入居者様同士が同じ空間で落ち着いて過ごすことができる。	一人の不穏が他の方の不穏を招くことがある。それぞれの認知症状や人間関係を把握して、間に入って調整したり、場面を配慮したり、見守りしながら入居者様同士が穏やかに過ごせるようにしていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。